



特集 2~3面

お米を食べよう



交通安全防犯鼓笛隊パレードは10月13日、クリスタルロードで開催されました。町内5つの小学校と石川文化幼稚園、交通安全母の会など10団体が参加し、中谷二小6年生の三森智明さんの出発宣言と中谷一小6年生の小木優実さんなどによるテープカットが行われたあと、各団体が大量の観客の中をパレードしました。

【写真上】パレードする中谷第一小学校の児童

【写真下】出発宣言をする三森智明さん

交通事故ゼロを目指して!!



～実りの秋 新米が収穫されました～

お米を食べよう!!

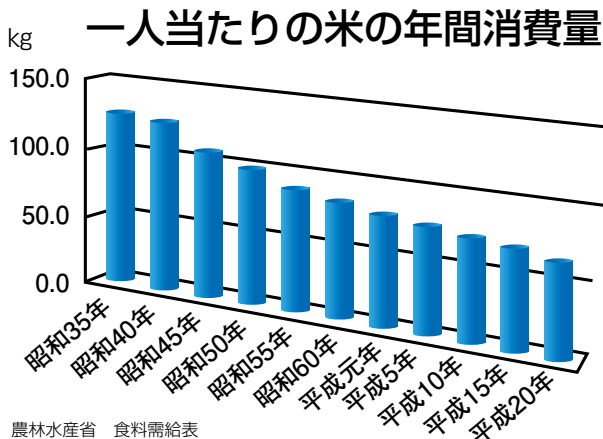
黄金色に染まった田んぼの稲はきれいに刈り取られ、はせがけされていた稲も脱穀されるなど、田んぼはすっかり冬支度を済ませ、今年も多くのお米が収穫されました。日本人は、古来からご飯（お米）を中心に、魚、野菜などの食材に肉や果物などを組み合わせ、栄養バランスのとれた食生活を送ってきました。

しかし、近年、食の欧米化に伴い、炭水化物の不足や脂質の取り過ぎによって栄養バランスが偏り、肥満や糖尿病などの生活習慣病が増加しています。ごはんはどんなおかずにも相性がよく、栄養のバランスも優れていて、塩分やコレステロールを含んでいないことから糖尿病などの生活習慣病予防にもなります。新米が収穫されました。改めてお米の良さを見直してみたいかがですか。

減っている 米の消費量

福島の今年の作況指数は103の「やや良」（10月25日現在）と予想されており収穫量は平年を上回りそうです。春の低温と日照不足の影響による品質の低下が懸念されています。

また、厚生労働省の食料需給表によれば、昭和35年には一人当たり年間126.2キロのお米を食べていましたが、平成20年には65.1キロと半減しています。それに合わせて生産量も、昭和35年の年間1285万トンから平成20年には882万トンに減少しています。



農林水産省 食料需給表

毎月8日は「ごはんの日!!」

福島県では、ごはんの良さと栄養バランスのとれた「日本型食生活」をアピールし、福島県のお米の消費拡大を推進するため、「もう一杯！元気な手がでるふくしまごはん」をキャッチフレーズに、毎月8日を「ごはんの日」と定め、福島のお米をたくさん食べてもらおうと呼びかけています。

毎月8日としたのは、米の字は、「八十八」と書くこと（穂に小さな実が付いている様子を表しているとも言われています）、また、お米を収穫するまでに八十八回の手間がかかるといういわれがあるからです。さらに、「八」のイメージは、末広がりで米の消費がひろがるという期待が込められています。

このように、「お米」と「8」には多くの縁があることから毎月8日を「ごはんの日」と決めました。

福島県内産のお米は、全国各地で開催されている「食味コンクール」で多数入賞しています。

毎月8日のごはんの日には「美味し」と定評がある県内産のお米を食べて、日本型食生活の良さを見直してみたいかがですか。



「めざましごはん!!」で仕事も勉強もバリバリ!!

農林水産省では「めざましごはん」キャンペーンを実施し、朝食をしっかり食べることの大切さを呼びかけています。朝食を抜くと脳のエネルギーが不足してしまいますが、10代～20代の若者は朝食を抜くことが多いといわれています。毎朝しっかりご飯を食べて脳にたくさんのエネルギーを送って仕事も勉強も頑張りましょう。

**朝ごはんは
大切です!!**

脳のエネルギー源はブドウ糖です。朝ごはんを抜くと脳のエネルギーが不足して集中力や記憶力の低下につながります。朝食を抜いて職場や学校に行くと、なんとなくイライラしたり集中力が続かなかつたりするのは、脳のエネルギーが不足しているからです。脳にとって「朝ごはん」は大切なエネルギー供給源なのです。

**朝は「ごはん」が
オススメ**

脳のエネルギー供給に大切な「朝ごはん」。脳の不足したエネルギーを補うには「ごはん食」がお勧めです。

「ごはん」は粒食なので、ゆっくりと消化・吸収され、なだらかに血糖値を上げて、長時間維持します。ただし、朝に食べた「ごはん」は、健康な成人男女であれば約3時間で消化され、その後、ブドウ糖の濃度は下がっていきます。昼食を12時くらいに摂るとすれば、その3時間前、遅くとも朝9時までには「ごはん」を食べると、良い間隔でブドウ糖が補給できます。



▲産業交流祭で米粉を使ったおやきを提供

食改さんは”おやき”で 米の消費拡大を推進

食生活改善推進委員会（二瓶元子会長）は、10月17日に母畑レークサイドセンターで開催された産業交流祭で、米粉を使って作った「おやき」を提供しました。食改さんは、おやきやひつつみ汁のような手軽に作れるメニューを開発し特産品作りに努めるとともに、米の消費拡大の推進にも取り組んでいます。



石川おやき



材料（8個分）

～生地～	～たね～
薄力粉……………150g	干しいたけ……………4枚
ベーキングパウダー……………5g	筍の水煮……………80g
黒米粉……………50g	人参……………80g
砂糖……………20g	砂糖・しょうゆ・酒
サラダ油……………大さじ1/2	……………各大さじ2
塩……………小さじ1/3	油……………適量
（生地用の水……………95ml）	

作り方

- ①ボウルに、生地の薄力粉・ベーキングパウダーを混ぜ合わせてから、砂糖、サラダ油、塩を加えて、分量の水で溶いた黒米粉を合わせしっかり練る。
- ②生地が滑らかになったら、きれいに丸めてボウルに入れラップをかけて室温で30分～1時間ほど生地を寝かせる。（その間にたねを作る。）
- ③干しいたけは、水又はぬるま湯で戻し、戻したら軸を切り粗みじん切りにする。筍の水煮とにんじんは、粗みじん切りにする
- ④フライパンに油を薄く敷いて熱し、③を合わせて炒める。火が通ってきたら、調味料を加え味つけする。
- ⑤②の伸ばした生地に、④の冷ましたたねの具をのせて包む。
- ⑥具を皮の中心に乗せ、周りの皮を軽く引っ張りながら包み、閉じた面を下にする。
- ⑦上から軽く押し潰し楕円形にする。
- ⑧油をひいたフライパンで継ぎ目の底の部分から焼き、弱火で両面にしっかり焼き色をつける。
- ⑨両面に焼き色が付いたら、蒸気の上った蒸し器に並べて強火で10分位蒸して出来上がりです。（蓋と鍋の間に濡れ布巾を挟み蒸す。）

《ポイント》

- 生地をしっかり寝かせること。
- 生地を薄く伸ばして、具を包むようにすること。
- 具の水分は少なめで、熱いものはしっかり冷ますこと。

町の部5位入賞 総合18位

ふくしま駅伝

福島県を駅伝で縦断する第22回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）は11月21日、白河市総合運動公園から福島県庁までの96・2kmのコースで行われました。
石川町チームは、町の部では5位に入賞し、総合でも18位と昨年より順位を上げました。レースは1区で5位と好発進し、総合18位で前半を折り返し、後半は長い距離の区間が続くなか、中学生、高校生の若いランナーが他市町村の大学生や社会人選手にも負けずに力走し町の部入賞につながりました。
今年のチームは、16人中14人が中高生選手と若い力で編成されており、来年も一段と成長が見込まれ、更なる飛躍が期待されます。



第8区 5.4km
(開成山陸上競技場～行健小前)
大竹 龍徳さん
(石川中3年)



第7区 5.4km
(日本全薬工業前～開成山陸上競技場)
羽賀 龍生さん
(石川中3年)



第6区 8.3km
(須賀川市役所～日本全薬工業前)
神田 政文さん
(田人郵便局)

9区 郡山市・行健小前

8区 開成山
陸上競技場

6区

5区 鳥見山
陸上競技場

4区 矢吹町役場

7区 郡山市・日本全薬工業前



第3区 5.8km
(泉崎さつき公園前～矢吹町役場)
本間 崇仁さん
(石川中2年)



第1区 4.0km
(白河市総合運動公園～サンフレッシュ白河)
鈴木 千香子さん
(学法石川高3年)

3区
泉崎さつき
公園前

2区
サンフレッシュ
白河

スタート
白河市
総合運動公園

第5区 6.4km
(鳥見山陸上競技場～須賀川市役所)
近藤 宏章さん
(沢田中3年)



第4区 7.3km
(矢吹町役場～鳥見山陸上競技場)
矢吹 馨さん
(学法石川高1年)

第2区 8.2km
(サンフレッシュ白河～泉崎さつき公園前)
西牧 貴弘さん
(学法石川高1年)



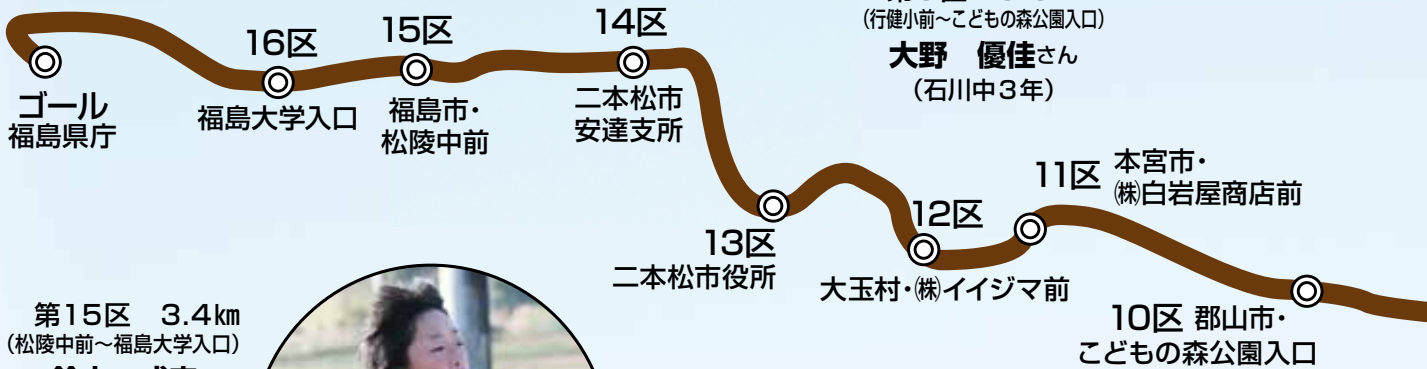
中高生の若者が頑張りました!! みんなでつないだ



第16区 8.4km
(福島大学入口～福島県庁)
角田 瑛さん
(白河高1年)



第9区 3.0km
(行健小前～こどもの森公園入口)
大野 優佳さん
(石川中3年)



第15区 3.4km
(松陵中前～福島大学入口)
鈴木 成来さん
(沢田中2年)



第10区 9.2km
(こどもの森公園入口～(株)白岩屋商店前)
関根 紘さん
(自衛隊福島)



第14区 5.7km
(安達支所～松陵中前)
柳沼 孝宗さん
(石川義塾中3年)



第11区 3.9km
((株)白岩屋商店前～(株)イイジマ前)
瀬谷 夏美さん
(石川中2年)

第13区 4.8km
(二本松市役所～安達支所)
二瓶 優紀さん
(石川中3年)



第12区 7.0km
((株)イイジマ前～二本松市役所)
鈴木 聖也さん
(須賀川桐陽高3年)



“芸術の秋” “食欲の秋” 祭など多彩なイベント!



石川町の商業・工業・農業が一堂に会しその魅力をアピールした2010石川町産業交流祭(同時開催・第9回とうろくくんまつり)は10月17日、母畑レークサイドセンターで開催されました。

会場には、町内の様々な企業、商店、農業者団体、各自治センター、あぶくま高原自動車道沿線町村などの出店が軒を連ねました。また、メインステージでは、よさこい踊り、歌謡ショー、天装戦隊ゴセイジャーショーなどのステージイベントが行われ、多くの来場者を楽しませました。

体育館では、町内の企業が製品を展示紹介した「企業フェア」が行われました。冷凍食品の試食、長靴販売、婦人靴の展示即売会なども行われ、昨年同様に町内企業の製品をPRする機会となりました。

また、今年4月以降に誕生したお子さんの出生を記念して町から贈られる「出生記念さくら」の贈呈式が行われ、第一号となった二瓶光司さん・莉奈ちゃんに加納武夫町長から記念樹が贈呈されました。



▲産業交流祭の会場には多くの出店が並びました。



▲キャラクターショーでは多くの子ども達を楽しみました。



▲二瓶光司さん・莉奈ちゃんに加納町長から出生記念樹が手渡されました。



▲同時に開催された第9回とうろくくんまつりの各町村の出店にも多くの人が訪れました。



▲企業フェアには新しい企業も参加しました。昨年同様に長靴の即売会は多くの人でにぎわいました。





“収穫の秋” “文化の秋” 産業交流祭や文化祭

10月9日(土)から11月7日(日)にかけて、「水石・山野草・春蘭展」を皮切りに町内各地区で秋の文化祭が開催されました。

書道・盆栽・手芸・絵画・菊などの作品展示、農作物の品評会など文化祭恒例の催しのほか、中谷地区ではいわき市の久之浜・大久地域協議会が参加した海と山の幸のコラボレーション、母畑自治センターでは今年修復した平安住居前で焼肉やカラオケ、竹資源を生かした竹チップ作りに取り組んでいる沢田自治センターでは竹細工が多数展示されるなど、今年も地域ごとに特色ある文化祭が開催されました。

また、「芸能祭」、「音楽祭」、「町民俳句大会」なども開催され、美術・創作・食・音楽・日本伝統など様々なイベントが開かれ多くの町民が芸術の秋を満喫しました。



◀◀絵画、生け花、石粉粘土など各地区で様々な作品が展示されました。



▲母畑自治センターでは、今年修復した平安住居の前で焼肉やカラオケを楽しみました。



▲野木沢自治センターは、野木沢小学校と合同で文化祭を開催しました。



▲東洋大学を箱根駅伝優勝に導いた酒井俊幸監督の地元、山橋自治センターでは特設コーナーを設置しました。

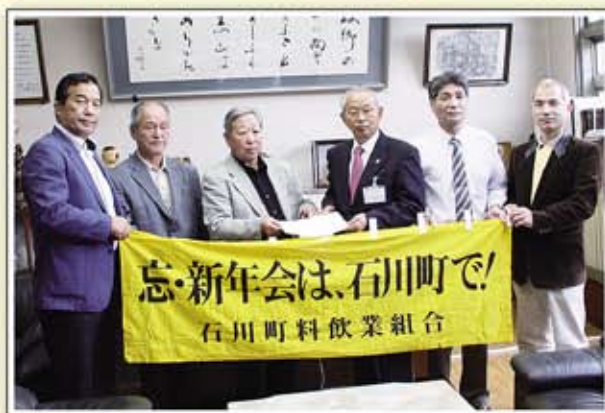


▲沢田自治センターでは沢田中学校との合同文化祭に竹を利用した作品が多数展示されました。また、入口には地元のきれいな花が生けられていました。



▲久之浜地域づくり協議会も参加し、多くの人で賑わった中谷自治センター文化祭

街かど探検隊



忘・新年会は石川町で!! 石川料飲業組合がPR活動

石川町料飲業組合(我妻文男組合長)は10月25日、町長室を訪れ町内飲食店利用のPR活動を行いました。

年末年始の忘新年会シーズンは、職場や各団体での懇親会が増えることから、74店が加盟する同組合の役員の方々は、役場のほか官公庁や町内の企業も訪れて町内飲食店の利用を呼びかけました。

魅力ある農業経営を 8名に農業経営改善計画認定書を交付

認定農業者となる農業経営改善計画認定書交付式は10月15日、役場町長室で行われました。

この制度は、農業者が経営規模拡大など5年後の農業経営の目標となる計画を作成し、町からの認定により認定農業者となることで、資金の低利融資制度等各種支援措置を受けることができるようになるものです。

今回は8名の農業者が再認定を受け、この日町長室を訪れた、遠藤武重さん、山田英司さんには加納武夫町長から認定書が交付されました。

認定農業者で結成している認定農業者会(遠藤武重会長)は、大江戸まつり(東京都荒川区)ややまぶきまつり(さいたま市岩槻区)など県外で開催されるイベントに参加し石川町産の野菜などを積極的にPRしています。



地域商工業の発展に寄与 石川町商工会が設立50周年

石川町商工会(矢内清一会長)設立50周年記念式典は10月28日、プラザ末広で開催されました。

同商工会は、昭和35年9月30日に会員数408人で県下3番目の商工会として設立されました。昭和61年には現在の商工会館が共同福祉施設との併設で建設され、ここを拠点に地域総合経済団体として地域商工業の発展に貢献してきました。

式では、矢内会長の式辞のあと、功労賞や感謝状などの贈呈が行われたあと、50周年を記念しヒューマンポテンシャル研究所所長の渡辺勇さんを講師に「元気の出る話 景気低迷をぶっ飛ばせ!」の記念講演が行われました。





取材します！身近に行われている楽しいイベントや明るい話題などを役場総務課までお寄せください。

瑞宝双光章



村上 進さん
(双里字本宮)

村上さんは、石川中学校長、沢田中学校長、県中教育事務所管理課長、玉川村立泉中学校長を歴任され38年間にわたり教育行政進展のために尽力されました。

村上さんは、「最初の赴任地は昭和38年の中谷中学校でした。そして、退職の時は中谷中学校の統合先である石川中学校だったことを有り難く思います。夢のある中学生の子ども達と38年間、子ども達を叱りながらも毎日楽しく付き合えたことが良き思い出です」と当時を振り返りました。

旭日双光章



鈴木 信夫さん
(字南町)

鈴木さんは、昭和25年から現在まで59年間の長きにわたり、歯科医師として歯科医療に貢献されました。その間、福島県歯科医師会東支部長、福島県歯科医師会常務理事などを歴任され厚生労働大臣表彰など数多くの賞を受賞されました。また、平成5年から平成9年まで石川町長を務めるなど町政進展にも尽力されました。

鈴木さんは「大変光栄に思います。半世紀以上の長きにわたり歯科医師を務められたのはみなさんのおかげだと感謝しています」と、受賞の喜びをかみしめていました。

秋の勲章

200人を超える子ども達が参加 ハロウィンナイトinいしかわ

ハロウィンナイトinいしかわ2010は11月6日、クリスタルロードで行われました。

このイベントは、ボランティアで結成されたハロウィンナイト実行委員会(西牧丈夫委員長)によって開催されました。当日は、200人を超える子ども達が「トリック・オア・トリート」と叫んでイベントに賛同した店舗からお菓子をもらいながらクリスタルロードをパレードしました。



20周年を迎えてステップアップ!! ステップアップフェスティバル(あじさいまつり2010)が開催

あじさいまつり実行委員会とやさしく助け合う仲間のボランティアネットワークが主催したステップアップフェスティバル(あじさいまつり2010)は11月14日、中谷自治センターで開催されました。この日は、石川手話サークル太陽の小谷田一弘さんによるボランティア体験発表、障がいのある方の就労支援として福産建設(株)の試みを題材としたパネルディスカッション、石川町手をつなぐ育成会やフライデーズクラブなどによる手作りクッキーや野菜の販売、バザーなどが行われました。

昨年まであじさいまつりとして開催されていたこのイベントは20年を迎え、名称がステップアップフェスティバルに変更され、一層の充実が期待されます。

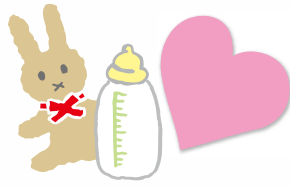


HAPPY SMILE

ハッピー スマイル



岩下 ^{はるく} 遥空くん (4か月)



朝倉 ^{かのん} 夏音ちゃん (4か月)

「おててをペロペロ。美味しい離乳食を作るからね。沢山食べて逞しく成長してね。」

昌敬パパ 香織ママより 形見字中屋敷

「我が家のアイドル夏音ちゃん！かわいい笑顔にパパとママはメロメロです。」

シュウヘイパパ サチコママより 宇古館

- 「ハッピースマイル」では参加してくれるお子さん(3歳以下)を募集しています。気軽にお問い合わせください。石川町役場総務課 26-2111
- ハッピースマイルは電子メールでも受付しています。必要事項を記入し写真画像を添えお送りください。koho_k@town.ishikawa.fukushima.jp



Q & A

青春
と真ん中



添田 順子さん(21歳) ●北山字羽貫田

職業▶須賀川市中央公民館で臨時職員として働いています。

Q 今、情熱を傾けて取り組んでいることは何ですか
A 探し中です。(笑) 最近、友達とマラソンに出て久しぶりに達成感を得ることが出来たので、いろんなマラソンの大会に出てみたいです。

Q 将来やってみたいことや夢を聞かせてください
A 素敵なお婿さんをもって(笑)、楽しい家庭を作りたいです。

Q 将来どんな町になって欲しいですか
A みんながこの町に住みたいと思う明るい町になって欲しいです。石川のきれいな桜やにぎやかなお祭りをもっと他の市町村の方たちに伝え、石川にたくさんの方が来てくれたら嬉しいと思っています。

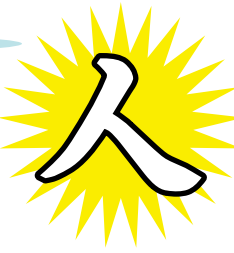
Q 最後に理想のタイプは
A 明るくて、おもしろくて、笑顔が素敵なお人です。



▶次回は、添田さんの紹介で高木友弘さんです。

水晶のように光輝く

元気な いしかわ人



矢内 利幸さん
(板橋字茅刈場)

今月は、石川吹奏楽団の団長を務める矢内利幸さんを紹介します。

石川吹奏楽団は、15人の団員が毎週2回練習を重ね、年1回のチャリティコンサート、きらら夏まつり、音楽祭、桜が丘学園クリスマスパーティでの慰問演奏などの活動を行っています。



石川吹奏楽団
練習日：毎週火・木曜日
場所：勤労青少年ホーム
練習時間：午後7時30～午後9時
お問い合わせ先
☎26-3993

「音楽を愛し、笑いを楽しむ。みんなが気軽に音楽を楽しめる明るい楽団にしたい。また、音楽のみならずコミュニケーションを大切にする楽団にすることも心がけています」と矢内さんは話し、参加するみんなが楽しくなる団体づくりに努めています。

石川吹奏楽団は、団員を募集しています。楽器経験者のみならず初心者も大歓迎とのことですので、楽譜が読めなくても、楽器を持ってなくてもまずは気軽に相談してください。

50年前の結婚式の招待状が私達のもとに

AQAA
お子さんは何人ですか
子どもが3人、孫が6人になりました。
結婚されて50年、思い出を聞かせてください
私たちは、昭和35年に結婚しました。結婚当時は、養蚕、稲作、繁殖牛などの農業で生計を立てていましたが、昭和40年代後半には会社勤めをすることを決め、郡山の会社に入社しました。当時の国道118号は舗装されていない箇所もあり、1時間以上かかる通勤が大変だったと思いがられます。妻も昭和50年代初めに会社に入社することを決め、私たちは夫婦ともに定年まで会社勤めをしました。

AQAA
お二人の楽しみは何ですか
幸雄：写真を撮ることと毎日の食事が楽しみです。
トシ子：野菜作りと友人とのお茶飲みが好きです。
石川町の一番好きなところを教えてください
美味しいお米がとれる豊かな自然と温泉がたたくさんあることです。
活気のある明るい街づくりをして欲しいです。そのためには、農業政策の充実を図り農家の所得を向上させて地域の活性化を行って欲しいです。



氏名：近内 幸雄さん (73歳)
トシ子さん (71歳)
住所：中野字八斗蒔



頑張る!!

企業紹介



▲ 300 アイテムを超える同社の商品



▲ 物流センターの様子



株
シ
ン
セ
イ

(株)シンセイ

〒 963-7831

石川町大字母畑字高蔵内 96-1

TEL 26-1701

FAX 26-4406

卸売専門商社のため個人販売は
一切行っていません。

(株)シンセイ(太楽進社長)は、11人の従業員が農業資材を中心とした輸入商品の開発と販売を行っています。
創業は平成16年。創業当時から農業用資材を開発設計し、中国の提携工場で生産したものを輸入し、卸売業者へ販売しています。除草剤、草刈り用具、農業用ネット、一輪車、コンプレッサーなど300を超える商品がラインナップされています。また、森林の荒廃が問題視されるなか、薪や炭燃料、しいたけの原木など山地の活性化、森林保全につながる商品の販売も行っています。
「今後も独自商品の開発を続け、いずれは中国の巨大マーケットで、農業用資材のメーカーとして日本市場と同じクオリティの高い商品を流通させ、国内外で農業用資材といえば、シンセイ」といわれるような企業を築きたい。また、会社にとって人は宝であり、人の成長が企業の成長になると思う。厳しい時代だからこそ人づくりを基本とした企業経営に取り組んで会社の成長につなげたい」と太楽社長は話し、同社では人づくりを基本として世界を視野に入れた企業経営が行われています。



宝物をさがして〜 ⑤7

やさかじんじゃ
八坂神社

中田字八又

八坂神社は、中谷第二小学校の南東約250mに鎮座します。祭神は須佐之男命(すさのおのみこと)、勧請は享保2年(1717年)です。毎年9月には、「中田のささら(町指定無形民俗文化財)」が奉納されます。また、境内には直径3mを超える杉の大木が2本あり、「天王様の杉」として中田郷巨樹に認定されています。



① 県道石川・鶉子線を平田方面に向かい、中谷第二小学校へと右折します。

④ 境内で行われる「中田のささら」。浦田[畷]の殿[ササ]。



③ 今年の9月に再建されたばかりの八坂神社。



② 中谷二小校長住宅前を直進し、坂道を登った頂上に鳥居が見えてきます。

食改さんの^{ちよつと}ひと工夫!

玉ねぎとハムのホットサラダ



吉田 幸子さん(塩沢)

材 料(4人分)

玉ねぎ……………1個
 ハム……………4~5枚
 オリーブオイル……………大さじ1
 塩・こしょう……………少々

《ドレッシング》

★マヨネーズ……………大さじ1
 ★ポン酢……………大さじ1



●吉田さんのひと工夫!

(吉田さんのひとこと)

基本のレシピにピーマンや人参を加えたり、ハムをベーコンに変えたり、マカロニを加えてマカロニグラタンにしたりと食材を加えアレンジすることで、いろいろなメニューが簡単に出来ます。ご飯のおかずやお酒のつまみにもなるので、子どもから大人まで合う一品です。

食材も切り方を変えるだけで、食感が変わるのでメニューに合わせて切り方を変えてみるのもいいですね。参考に今回のレシピで使用した食材で、玉ねぎは横に切るとトロトロになり、縦に切るとシャキシャキに。人参は棒状に切るとコリコリとした食感に、斜めに千切りすると柔らかい食感になります。調理時間の調整も出来ますよ。

●栄養士のひとこと

玉ねぎにはビタミンB・C、カルシウム、カリウム、鉄などが豊富に含まれています。

食欲不振やイライラ、疲労回復に役立ちます。豚肉などビタミンB1を多く含む食品と組み合わせるとより効果的です。他に、血液サラサラ、コレステロール値を抑える、血管の強化、殺菌、整腸作用などに役立ちます。基本のレシピに季節の食材を合わせて、アレンジメニューを作ってみましょう。

●作り方

- ①ドレッシングを作る。
ボウルに★を加え、混ぜ合わせておく。
- ②玉ねぎは縦半分に切って、横に薄切りにする。
- ③ハムは細切りにする。
- ④フライパンにオリーブオイルを中火で熱し、玉ねぎを炒める。玉ねぎが透き通ってきたら③のハムを加えて、塩・こしょうをふりかける。全体を混ぜ合わせたら、蓋をして1~2分蒸し焼きにする。
- ⑤器に盛りつけ、①のドレッシングをかけて出来上がり。

～応用編～

基本のレシピにじゃが芋2個を千切りにして加え、同じように炒めて味付けしたら、耐熱皿に移し溶けるチーズ70gをのせてオーブンでチーズに焦げ目がつくまで焼くと簡単グラタンの出来上がりです。

地域のネットワークで

みんなが安心! 元気!!!

みんなの話・和・輪

くらしの安心をおてつだい

〈あんしんサポート(日常生活自立支援事業)について〉

「一人暮らしをしている母親が訪問販売で高額な物を買ってしまったかも」と心配な方はいませんか? 高齢になると、物忘れや物事の判断に自信がなくなってしまうことが多くみられます。また、精神障がいや知的障がいの方でも同じような不安やトラブルに巻き込まれることもあるようです。

このような方々やご家族が安心して地域での生活を続けられることを目的に「あんしんサポート事業(日常生活自立支援事業)」があります。

「利用対象者」

認知症高齢者、知的・精神障がい者など判断能力に不安のある方。

(ただし、この事業は御本人との契約になるので「約束事を覚えていられる」程度の判断能力のある方が対象となります)

「主なサービス内容」

福祉サービスの
手続きがわからない??



福祉サービスの情報
提供や利用手続きの
お手伝いをします!!

計画的にお金を使いたいが
うまくいかない!!



日常的金銭管理の
お手伝いをします

通帳をしまった場所を
わすれてしまった…



安全な場所
でお預かりします

★できないこと

不動産や預貯金の資産運用、金属・骨董品等のあすかり、施設入所の契約

【利用料】1時間当たり1,000円(異なる支援内容でも可)

相談から契約までは無料、貸金庫利用の場合は自費となります。

●相談・連絡先 地域包括支援センター ☎26-4606

◆地域福祉ネットワーク標語

「地域みんなで、気にかかけあい・見守りあい・声かけあって、誰もが安心して暮らせる地域づくりを」



募集

子どもスケート教室・親子スケート教室参加者募集!!

母畑レークサイドセンターでは、スケートの基礎や滑り方を楽しく学ぶために「子どもスケート教室」と「親子スケート教室」を開催します。

子どもスケート教室

- 対象 石川郡内の幼児から高校生まで
- 受講料 4,000円

親子スケート教室

- 対象 石川郡内在住（または勤務）の幼児から大人まで
- 受講料 8,000円

（1人 4,000円）

定員 10組

（大人の方だけでも受講できます）

共通事項

- 期日 12月26日(日)～2月27日(日)までの毎週日曜日
- 1月2日は休みとなります。

※第8回目は2月19日(土)に開催し

ます。

●時間 午前9時30分～

午前11時30分まで

●内容

- 陸上歩行練習、氷上歩行練習、氷上滑走練習、認定テストほか

●講師 渡辺啓輔先生

（日本スケート連盟公認指導員）

●申込期限

12月19日(日)午後5時まで

※受講料は、全日程分の料金で、指導料と貸靴代も含まれています。

●お申し込み先・お問い合わせ先

母畑レークサイドセンター

☎26-13986

平成23年度石川町奨学生候補者(予約)募集

石川町では、次により奨学資金の貸付事業を行ないます。

●対象者

- 平成23年4月に高等学校・高等専門学校（国立福島工業高等学校等）・大学（短大を含む）・専修学校（修業年数2年以上の専門課程）へ進学を希望している者。
- 貸付額（一か月当たり）

●高校等

公立…15,000円

私立…20,000円

●大学、専修

自宅通学…35,000円

自宅外通学…50,000円

※私立の方が15,000円、自

宅外通学の方が35,000円を希望することは可。

●貸付期間

平成23年4月から在学する学校の正規の修業期間。

●資格

①高等学校・高等専門学校進学者

については、石川町内に引き続き1年以上、住所を有すること。

②専修学校進学者については、専修学校に入学するまで、石川町内に引き続き1年以上住所を有すること。

③大学進学者については、大学に入学するまで又は、大学に入学の目的をもって住所を移転するまで、石川町内に引き続き1年以上住所を有すること。

④品行が正しく学業にすぐれ、身体が健康であること。

⑤能力があるにもかかわらず、経済的理由により就学困難である者。

●返済方法 卒業の6カ月後から5月払いで10年（高校等は7年以内）に返還すること。

●高校等

（公立）8,000円以上

（私立）10,000円以上

●大学等

（自宅）15,000円以上

（自宅外）20,000円以上

●出願手続 教育委員会所定の願

書を在学学校校長又は、卒業学校校長の推薦を経て提出すること。出願用紙は、教育委員会でご交付します。（提出書類）

①奨学生願書

②奨学生推薦調書

③所得証明書、住民票謄本

④連帯保証人の住民票抄本

⑤成績証明書 等

●募集人員

高等学校・高等専門学校・大学（短大を含む）・専修学校入学予定者 若干名

●募集期間

平成22年12月6日(月)～

平成23年1月19日(水)

●奨学生の決定 平成23年2月上旬に決定します。

●お問い合わせ先

石川町教育委員会 教育課総務係

☎26-19134

福島空港ファンクラブ絶賛会員募集中

県民をはじめ、近隣県や就航先の方々などに広く福島空港を身近な空港として応援をしていただくとともに、自然や文化など福島県が有する魅力を広く県内外に発信していただくことを目的として、本年7月に福島空港ファンクラブは活動を開始しました。

現在、会員の皆様にお得な旅情

報などをお届けするほか、空港や

イベント会場でのPR活動、協賛店の募集などを行っています。

『福島空港を応援したい!』という方であれば、どなたでもご入会いただけます。

入会金、年会費ともに無料です

ので、ぜひご入会ください。

●会員特典

①お得なツアー情報など、内容盛りだくさんのメールマガジンを配信します。

②空港情報マガジン「FAP」とファンクラブ会報をご自宅へお届けします。

③協賛店舗、施設で割引等のサービスが受けられます。

●申し込み先・お問い合わせ先

福島空港ファンクラブ事務局

☎0246-135-1178-1

（平日：午前9時30分～午後5時30分）パソコン又は携帯から

<http://www.fukushima-airport.com>

●福島空港利用助成金交付事業のお知らせ

福島空港活性化推進協議会では、利用が減少する冬季期間の利用促進を図るため、空港を利用する団体に対し助成金を交付しています。

多くの方のみなさんの利用をお待ちしています。

●対象

10名以上の町民で組織された団体



暮らしの田

●期間 11月～3月まで
 ●助成額 1団体5万円
 ●条件 福島空港発着の便を利用することで助成の回数は該当年度に1団体1回とする
 ●申込み・お問い合わせ先 総務課政策推進係 ☎26-9114

年末、年始のごみの収集について

●一般家庭ごみ
 収集及び搬入は12月30日(木)まで行います。年始は、1月4日(火)から収集します。
 ※12月31日(金)～1月3日(月)までの4日間は、ごみの収集を行いませんので、ごみステーションには出さずに家庭で保管してください。
 ●粗大ごみ
 12月15日(火)午後4時まで、「きらりクリーンセンター」で受付したものを年内に回収します。
 年始は、1月4日(火)午前9時から受付します。
 ●事業系一般ごみ
 事業系ごみの指定車による搬入は12月30日(木)午後4時まで受付します。
 年始は、1月4日(火)午前9時から受付します。

●お申し込み・お問い合わせ先
 ◎可燃ごみ
 石川地方生活環境施設組合 ☎26-2784
 ◎不燃・資源・粗大ごみ
 きらりクリーンセンター ☎26-7500

今年のし尿汲み取り申込みは12月15日(火)までに!

年内にし尿の汲み取り及び浄化槽清掃を希望される方は、12月15日(火)までに石川地方生活環境施設組合へお申し込みください。
 年始は、1月4日(火)から汲み取り収集します。

●お申込み・お問い合わせ先
 石川地方生活環境施設組合 ☎26-2784

除雪に対するご理解とご協力をお願いします

町では、一定基準を超えた積雪時に主要幹線道路の除雪を実施しています。
 重機を使用する作業となり、ご迷惑をおかけしないよう注意を払って作業していますが、住居前や進入路等に雪が残ってしまった場合には、それぞれに除雪していただくようお願いいたします。
 除雪作業は、町業者が国道、県道、町道の順番で行うことから町道の除雪が遅くなる場合があります。

納税は期限内に!!

すのでご了承ください。
納税はまじつくり推進の柱
 町税(住民税、固定資産税、軽自動車税など)や国民健康保険税は、行政サービスを提供するための大切な財源です。
 町では、納期内納税をお願いしています。しかしながら、納税について理解をいただけない場合も少なくありません。
納税はお済みですか?
 町では、未納の人に納期限の翌日から20日以内に督促状を発送し、それでも納付されない場合には、催告書などの送付を行っています。納期限までに完納されない場合には「滞納」となり、延滞金が増算されますので、期限内納付にご協力ください。

石川町の平成21年度決算では、町税、国民健康保険税合わせて約3億円が滞納されています。
便利な口座振替
 忙しい人や不在がちな人は、納め忘れのない口座振替をご利用ください。口座振替の依頼書は、町内の各金融機関にあります。
徴収強化に取り組んでいます
 町は、安定した財源確保と税負担の公平性を保つために、督促状・催告書などを発送した後も未納が続く方に対しては、債権

年末年始の交通事故防止 県民総ぐるみ運動について

年末年始の時期は、忘年会や新年会などで夜間に外出する機会が多くなり、交通事故が増加する傾向にあります。特に、午後4時から午後7時の間の事故が多発しています。
 そこで、「PM4(ピーエム・フォー)ライトオン運動」への取り組みをドライバーの皆様にお願します。
 夕方から夜間にかけて事故に遭わないように、ドライバーの方は午後4時を目安としてライトの早目の点灯、夜間の状況に応じたライトのこまめな切り替えをお願いします。
 歩行者の方は夜間外出する際は、夜光反射材を身につけるなどし、事故には十分注意しましょう。

また、福島県では県民一人ひとりが安全意識を高め、交通ルールの遵守や思いやりのある交通マナーの実践を習慣づけ、交通事故防止を目的とした年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動を次の期間実施します。交通ルールを守り、安全運転を心がけましょう。
 ●期間 平成22年12月10日(金)～平成23年1月7日(金)
 ●運動スローガン 『ちょっと待て!! たった一杯危険はいっぱい』



案内

農業委員会委員選挙人名簿 登載申請のお願い

農業委員の選挙権を有するためには、毎年1月1日現在による選挙人名簿登載の申請が必要とす。該当される方は、次により申請をしてください。
 今回より印字された申請書に変わります。
 ●申請できる条件
 ①平成3年4月1日までに生まれた方で、石川町に住所がある



こと。

②10アール以上の農地を耕作している経営主としての家族。

③年間、おおむね60日以上の農業従事日数があること。

●申請の方法

①申請できる条件をすべて満たす方のみが申請できます。

②申請書は、今回から印字されたものが農事組合長より配布されますので、内容を確認のうえ訂正がある場合は訂正後、農事組合長に渡してください。

③農事組合に加入していない農家は、町農業委員会事務局又は地元の農業委員から申請書を受け取り、平成23年1月7日(金)までに町農業委員会事務局へ提出してください。

④個人情報保護のため、封筒に入れての提出を原則とします。

●お問い合わせ先
石川町農業委員会事務局
☎091-9129

**石川スケートセンター
12月23日(木)オープン**

冬本番!!石川スケートセンターがオープンします。たくさんのご来場をお待ちしています。

●営業期間 12月23日(木)

～2月27日(日)

●営業時間 午前9時～午後7時

●休館日 毎週月曜日

(月曜日が祝日の場合は火曜日)

●滑走料金

小学生・幼児 310円

中学生 420円

高校生 520円

一般 840円

貸靴 310円

※12月29日(水)～1月3日(月)は休業します。ただし、営業時間は午前10時から午後5時までです。

●お問い合わせ先
母畑レークサイドセンター
☎261-3986

**麻しん・風しん(MR)
予防接種をうけましょう!**

麻しん(はしか)は、感染力が非常に強く、感染すると脳症を起こしたり、死亡する可能性もある病気です。

風しんは、治療後の経過は一般に良好であっても、場合によっては血小板減少性紫斑病や脳症などを起こすほか、妊娠初期の方がかかると、胎児に感染して先天性風疹症候群(難聴・先天性心疾患・白内障など)が高い確率で発症する恐れがあります。

麻しん・風しんとともに2歳の間に感染する可能性が高いため、なるべく早く予防接種を受けることが重要です。まだ受けていない方は、冬休みなどを利用して、忘れずに受けましょう。

●対象
第1期

満1歳～2歳未満のお子さん

(2歳の誕生日の前々日まで)

第2期

小学校入学前の年長児

(平成16年4月2日～平成17年4月1日に生まれたお子さん)

第3期

中学1年生相当の年齢のお子さん

第4期

高校3年生相当の年齢のお子さん

※第2期・第3期の方は4月に学校・幼稚園・保育所等をおとして個別に通知しています。

●実施場所 石川郡内の医療機関及び広域予防接種委託医療機関

●料金 無料

●接種期間

平成23年3月31日まで

●《受け方》

事前に医療機関へ予約が必要です。実施通知書が必要な場合もありますので、ご不明な点は保健センターまでお問い合わせください。

●お問い合わせ先
保健センター
☎261-8416



**平成23年度・24年度入札参加
資格審査申請を受け付けます**

石川町建設工事、測量、製造、物品購入(修繕)にかかる平成23年度・24年度入札参加資格審査申請を受け付けます。

●受付期間

12月1日(水)～12月27日(月)

(土・日・祝日を除く)

●受付時間

午前9時～正午、午後1時～午後5時まで

●受付場所

地域づくり推進課 管理係(本庁舎2階)

●申請書類

県様式に準ずる(県ホームページよりダウンロードできます。)

●町内業者については、町に納めている全ての納税証明書添付

※建設工事申請については、経営規模等評価結果通知書の写しを添付

●申請方法

持参及び郵送(1部提出)

※申請書はA4個別ホルダーに綴じて提出のこと。

(郵送の場合は、80円切手を添付した定形長3封筒にて先を記入のうえ同封のこと。平成22年12月27日(月)当日消印有効)

●有効期間

平成23年4月1日から2年間

●その他

石川町のホームページでも掲載しています。

●郵送先・お問い合わせ先

〒963-1789-3

石川町字下泉1-53-1-2

地域づくり推進課 管理係

☎261-9115

**医療従事者の皆さんは
届け出を忘れずに**

医師や薬剤師、看護師などの皆さんは、2年ごとに届出票等を提出することが義務付けられています。

今年も、届出の実施年にあたりますので、該当する方は平成22年12月31日現在の状況を届け出てください。

①日本の医籍・歯科医籍、薬剤師名簿に登録されているすべての医師、歯科医師、薬剤師

《届出先》住所地または就業地を管轄する保健所

②県内に就業する保健師助産師、看護師、准看護師、歯科衛生士、歯科技士、

《届出先》就業地を管轄する保健所

●お問い合わせ先

県庁保健福祉総務課

☎024-1521-1721

県中保健福祉事務所

☎0248-175-17800



石川町温水プールの 休館について

年末年始の休館は、12月28日(火)から1月4日(火)までとなります。
なお、1月5日(水)午後1時から平常通り開館します。

お問い合わせ先
石川町温水プール

☎0248-158884

NTT東日本発行の 電話帳を配達・回収します

NTT東日本福島支店では、12月中に順次、新しい電話帳(平成23年1月発行)を各家庭・事業所へお届けします。

その際、現在お使いの電話帳は、新しい電話帳とお取替えしますので、配達員へお渡しください。

NTTでは、地球環境保護として、回収した古電話帳から新しい電話帳を作る「電話帳循環型リサイクル」を行っています。

なお、ご不在等で配達員に古い電話帳を渡せなかった場合、後日改めて回収に伺いますので、「タウンページセンター」までご連絡ください。また、お届けする電話帳の変更や配達冊数の変更につきましても、タウンページセンターまでご連絡ください。

お問い合わせ先

タウンページセンター
☎020-15006-1309

相談



「離れより住宅にお困りの方へ」
ハローワークのワンストップ
サービスをご利用ください

ハローワークには、「住居等困窮離職者」のための二元的な相談窓口として、「住居・生活支援窓口」があります。また、福島求職者総合支援センターの担当者による「生活・就労相談支援事業巡回相談」も実施していますので、ご利用ください。

「住居・生活支援窓口」

①ハローワークの訓練・生活支援給付

②自治体の住宅手当

③社会福祉協議会の総合支援資金貸付・臨時的特例つなぎ資金貸付等の支援施策について、本人の条件に適合する支援施策を選択するための相談助言。

ご利用時間

午前8時30分～午後5時

「生活・就労相談支援事業巡回相談」

失業中の方等に、生活資金、賃貸住宅。その他の給付及び貸付について案内します。

相談日

12月3日(金)、12月17日(金)
平成23年1月14日(金)

1月28日(金)、2月18日(金)
3月4日(金)、3月18日(金)

お問い合わせ先
ハローワーク須賀川
求人・専門援助部門

☎0248-176-86009

多重債務相談窓口 のご案内

①総量規制(借り過ぎ・貸し過ぎ)の防止、

・**年収の3分の1を超える額の新規の借入れができなくなりまして**

②資金業者からの借入れに限ります。すでに借りている分については、契約のとおり返済すれば問題ありません。なお、銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫等からの借り入れ、クレジットカードのショッピングについては、この制限はありません。

・**借入の際に収入を証明する書類が基本的に必要になりました。**

* 専業主婦(主夫)の方は、少なくとも配偶者の年収を証明する書類、配偶者の同意書等が必要となります。

②上限金利の引き下げ

・**法律上の上限金利が29・2%から、借入金額に応じて15～20%に引き下げられました。**

* 法律施行前に契約した既存の貸付については、金利が下がりま

せん。

福島財務事務所では、改正貸金業法に関するお問い合わせや返済しきれないほどの借金を抱え、お悩みの方々からの相談に応じています。

抱えている借金の状況をお聞きし、必要に応じ弁護士、司法書士などの専門家に引き継ぎます。相談は無料ですのでお気軽にご相談ください。

相談窓口

財務省東北財務局
福島財務事務所

福島市松木町13-12
☎024-1533-0064

受付時間

月曜日～金曜日

午前8時30分～午後5時15分

(祝祭日、年末年始除く)

行政書士無料相談会

相談内容 遺言・相続・離婚・契約・土地・営業許可関係など

相談日 12月11日(土)

時間 午前9時～正午

場所 石川町公民館

お問い合わせ先

福島県行政書士会県南支部

☎0248-124-1391-1



定例行政相談

町行政相談委員による定例相談を次により行います。

日時 12月11日(土)

午前9時～正午

場所 石川町公民館

こんな時、まずは、 法テラスへ

日々の暮らしのなかで、思わずトラブルにあつてしまった…
法テラスは法的トラブル解決のための総合案内所です。

法的なトラブルなら法テラスへお気軽にお問い合わせください。

なお、法テラスは国が設立した公的な法人ですので安心してご利用ください。

コールセンター

☎0570-078374

相談時間

平日 午前9時～午後9時

土曜日 午前9時～午後5時

お問い合わせ先

日本司法支援センター福島地方事務所(法テラス福島)

福島市北五老内町7-5イズム

37ビル4階



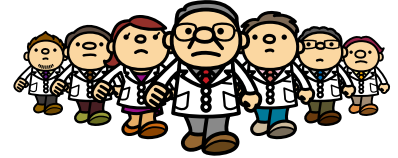


国保だより

退職者医療制度とは？

退職者医療制度は、会社等の健康保険に一定期間以上加入されていた方が退職後に入る国民健康保険です。この制度は、本人の自己負担と保険税のほか現役世代の健康保険組合などからの拠出金が財源となっています。国保から支払う医療費の増加や、それに伴う国保の保険税額の引き上げを防ぐため、該当する方は退職者医療制度への切り替えをお願いします。

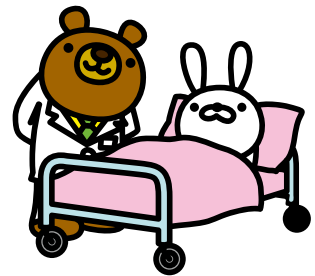
退職被保険者、被扶養者になっても保険税額の変更はありません。



● 次の条件の全てにあてはまる方が退職被保険者（本人）となります。

- 65歳未満で国民健康保険に加入している。
- 厚生年金・共済年金などの被用者年金の加入期間が20年以上（または40歳以降に10年以上）あって、老齢厚生年金、老齢（退職）年金などの受給権がある。

厚生年金、共済年金などへの加入期間	
20年以上	40歳以降に10年以上



● 次の条件の全てにあてはまる方が退職被保険者の被扶養者となります。

- 65歳未満で国民健康保険に加入している。
- 退職被保険者（本人）の直系尊属、配偶者と3親等内の親族である。
- 退職被保険者（本人）と住民票上、同一世帯になっている。
- 退職被保険者（本人）によって生計を維持し、年間収入が130万円未満（60歳以上の方、身障者の方は180万円未満）である。

● 対象になる日

年金の受給権が発生した日です。年金証書を受けとったら保険証、印鑑、年金証書を持参のうえ国保年金係窓口で届け出をお願いします。

◆お問い合わせ先……町民生活課 国保年金係 ☎ 26-9125

日本脳炎予防接種のお知らせ (9歳～13歳未満の方へ)



平成17年から見合わせていた日本脳炎の予防接種が、今年8月から再開されました。今まで受けられずにいた方や、中断されていた方で現在9歳以上13歳未満のお子さんは希望すれば接種できるようになりましたので、保健センターへお問い合わせください。

- 接種料金：無料
 - 接種場所：石川郡内の医療機関及び県内の医師会加入の医療機関（事前に予約が必要です。）
- ※ 7歳6か月を超えて9歳未満のお子さんは、今回、対象外になりますので、対象月齢に達するまでお待ちください。

<日本脳炎予防接種の基本的な受け方>

● 1期 (3回)

- ・ 初回接種（2回）：生後6か月以上7歳6か月未満（標準として3歳）
- ・ 追加接種（1回）：初回接種後おおむね1年後（標準として4歳）

● 2期 (1回)

- 9歳以上13歳未満（標準として9歳）
- ※ これまでの接種状況については、母子手帳で確認してください。接種を希望する方は保健センターにお問い合わせください。

● お問い合わせ先

保健センター ☎ 26-8416

TOWN EVENT CALENDAR

石川町 12～1月の主な予定

今月の納期

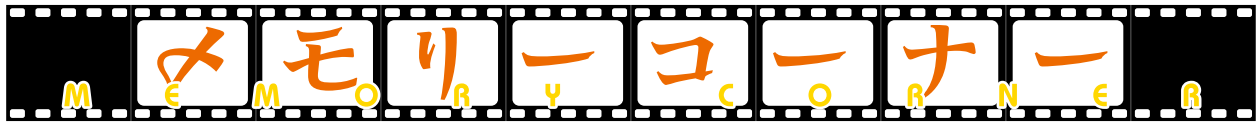
- 12月27日(月)までに納めましょう
町県民税 (第4期)
国民健康保険税 (第6期)
介護保険料 (第6期)
- 1月4日(火)までに納めましょう
後期高齢者医療保険料 (第5期)

12月 ● December

15 水		
16 木	3歳3か月児健診 (13:00～)	保健センター
17 金		
18 土		
19 日	在宅当番医	大竹眼科
20 月		
21 火		
22 水	1歳児教室 (9:30～) 小中学校第2学期終業式	保健センター 各小中学校
23 木	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
24 金	心配ごと相談 (10:00～15:00)	老人福祉センター
25 土		
26 日	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
27 月		
28 火	官公庁仕事納め	
29 水		
30 木	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
31 金	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)

1月 ● January

1 土	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
2 日	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
3 月	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
4 火	官公庁仕事始め 石川町新年互礼会 (16:00～)	ホテル松多屋
5 水		
6 木		
7 金	心配ごと相談 (10:00～15:00)	老人福祉センター
8 土		
9 日	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
10 月	石川町消防団出初式 (9:00～) 第63回成人式 (11:00～)	クリスタルロード ホテル松多屋
11 火	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
12 水	小中学校第3学期始業式	各小中学校
13 木	6～7か月児教室 (9:30～) 3～4か月児健診 (13:00～) BCG予防接種 (13:00～)	保健センター 保健センター 保健センター



(平成22年10月1日～10月31日まで届出分 敬称略)

Hello baby

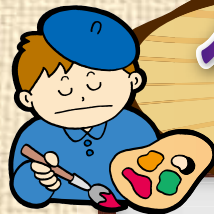


Condolence



氏名	保護者	住所
廣澤 愛咲斗 (登・愛美)		古館
高原 颯太 (伸也・さゆり)		屋敷入
岡部 莉音 (史弥・友美)		当町
辺見 愛幸 (公拡・美穂)		中野
吉田 琉花 (哲平・沙也香)		下泉
鈴木 花 (竜太・雅美)		下泉
岩谷 海虎 (隆行・春海)		曲木
緑川 煌大 (茂・久美子)		立ヶ岡
小湊 琉煌 (純一・理沙)		山形
谷本 凜人 (義紀・奈津美)		新町
藁谷 慶 (知広・麻紀)		古館

氏名	住所	氏名	住所
高久 ヨシ子	形見	小湊 正夫	南山形
高原 トク	山形	佐藤 ヤス	梁瀬
千代田 雅男	高田	鈴木 ツヤ子	中田
佐藤 直行	中野	添田 スマ子	北山形
須藤 正光	当町	根本 佐久子	形見
根本 利枝子	沢井	緑川 ハナ	北町
深澤 アキイ	塩ノ平	瀧口 トシ子	母畑
土澤 洋子	松木下	深谷 宏三	沢井
斉藤 カツヨ	曲木	廣川 富江	松木下
志賀 源城	北町		



小さな美術館

第285回
第一
保育所

【施設紹介】

第一保育所の一番の自慢は広い所庭です。春には花を摘み、夏には虫を追いかけ、秋には木の実や落ち葉を拾い、冬には築山でのそり滑り…と四季折々の遊びを存分に楽しみながらかわいい子ども達が元気に過ごしています。

「みんなともだち!!」



来年の4月になったら1年生。元気いっぱいそしてどきり仲良しのらいおん組40人です。小学校は別々になっても第一保育所で過ごした楽しい日々は忘れません。仲良しらいおん組はいつまでも“ともだち”です!!



編集後記

ふくしま駅伝では石川町チームが見事町の部5位に入賞しました。私たちは、今年も取材班を編成し全区間の写真撮影を行いました。レースの途中、上位でレースを展開していることを知るとシャッターを押す力にも気合いが入りました。若い選手たちのフレッシュな力による駅伝の入賞は、私たちに嬉しいニュースをプレゼントしてくれたと思います。師走になり今年もあとわずかですが、この忙しい時期を若い力に負けずに頑張りましょう。(矢内 清春)

町民憲章

1. 自然と文化を愛し
豊かな町をつくりましょう
1. 親切と勤労をむねとし
住みよい町をつくりましょう
1. 歴史と未来をみつめ
誇りある町をつくりましょう

みんなで防犯 子ども防犯呼びかけ隊

●今月の隊長 (広報無線の声)
石川小学校 6年 ^{たなか} ^{みな} 田中 海夏さん



- Q. 毎日の通学などで防犯に気をつけていることは？
- A. むかえを待っている間は、友達といるなど教室に残ることを心がけています。
- Q. 将来の夢を聞かせてください。
- A. 音楽療法士になって高齢者ケア、引きこもり児童のケアなどをして、人の役に立てるようになりたいと思っています。

表紙の登場人物

第一保育所に通う鈴木 絢也(けんや)くん、祖父の茂雄さん、祖母のトシ子さんです。



町の人口

●11月1日現在住民基本台帳●

17,560人 (△17)

男 8,590人 (△3)

女 8,970人 (△14)

世帯数 5,707戸 (5)

() 内前月比